

## 「傾聴コミュニケーション勉強講座」の趣旨及び目的について

過去5年間鳥取県社会福祉協議会様主催による「傾聴ボランティア養成研修」及び「フォローアップ研修」では東京のホールファミリーケア協会より講師をお招き戴き充実した講義を戴きました。それにより、傾聴ボランティア活動の意義と必要性の認識は全県に浸透していると思っています。

しかし、県内の傾聴ボランティアの人数はまだまだ十分とは言えず、また年1回の倉吉での養成研修には時間や移動の都合で参加が難しいとの声も多々聞いております。

そこで、この度「傾聴コミュニケーション勉強講座」を開催することとしました。今回企画の講座は受講時間2時間。講習内容は傾聴のスキルの説明と、実際の傾聴活動ですぐ役立つ大切な心得を具体的にお知らせする事に重点をおいています。

この講座を通して、傾聴ボランティアの裾野の拡大と、養成研修への参加が難しい方々の傾聴スキルの習得に繋がればと思います。

また、私達傾聴ボランティアが学び実践している傾聴、傾聴のスキルはコミュニケーションスキルであり話のスキル（話の心得）です。これは起きてから寝るまで誰もが行う普通の会話に必要なスキルでもあります。これを学ぶ事で心の通うコミュニケーションが出来てお互いに信頼関係が生まれ、家族や友達、職場やご近所との関係も親密になり、強い絆で結ばれた温かい安心して暮らせる社会になります。

今回の傾聴コミュニケーション勉強講座の開催が、このような社会の醸成に少しでも役立てばと考えております。

よなご傾聴しあわせの会